

2月

立田支店だより

令和8年2月
(第11号)

【女性部立田支部 筆ペン教室作品展示】

立田女性部

筆ペン教室は毎月開催されており、日頃の練習の成果を作品として支店ロビーに掲示していますので、ご来店の際はぜひご覧ください。

また、筆ペンに興味のある方は女性部に加入しやってみてはどうでしょうか？

【女性部お問合せ先】

総務部：長井(ながい)

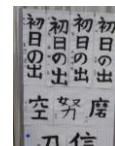
☎ 28-6688まで



【作品展示の様子】

【冬休み書道教室】

令和7年12月24日に立田支店で冬休み書道教室を開催し、20名の小中学生の皆さんに参加されました。毎年の恒例企画となっています。今回は、職員全員が「2026年の一文字」を気持ちを込めて書きましたので是非ご覧ください。



【2月の旧暦名「如月」の由来】

2月の旧暦名である「如月（きさらぎ）」には、いくつかの説があります。一番有力なのは、まだまだ寒さが厳しいこの時期に、衣をさらに重ねて着るという意味の「衣更着（きさらぎ）」が転じたという説です。

その他には「衣更着」説、他にも、こんな説があります。氣更來（きさらぎ）：陽気がさらに訪れるという意味で「氣更來」と書かれたという説です。寒い中でも、春の兆しを感じ始める頃を表しているのかもしれませんね。息強く（いきづよく）：草木が生き生きと芽吹き始める頃なので「息強く」と表現されたという説もあります。

このように、同じ2月でも、厳しい寒さに着目したり、少しずつ春の訪れを感じ始めたりと、人々の感じ方によって様々な呼び方が生まれたことが分かります。昔の人々の自然に対する深い観察眼や感性が、こうした美しい旧暦名に込められているのは素敵ですね。

如月の別名

如月には他にもいくつか呼び名があり、昔の人は、それぞれの月の特徴に合わせて、豊かな表現で季節を表していました。

如月の別名には、具体的に以下のよう�습니다。

①雪消月：降り積もった雪が溶け始める頃 ②梅見月：梅の花が咲き始め、鑑賞する時期 ③小草生月：枯れていた草が少しずつ芽吹き始める

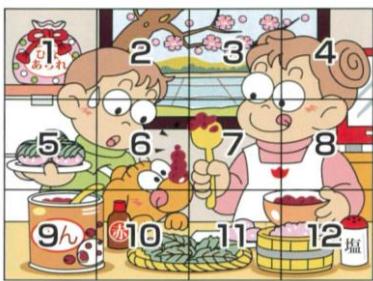
④木目の月：木々の芽が目立つようになる ⑤初花月：春の初めての花が咲く ⑥惠風月：恵みをもたらす風が吹く

⑦令月：良い月、めでたい月（万葉集にも見られる） ⑧麗月：うららかな月、美しい月

これらの別名を見ると、人々が2月のまだ寒い中でも、雪が溶け、梅が咲き、草木が芽吹くといったほんのわずかな春の兆しを見逃さず、その移ろいを大切に感じ取っていたことがわかり、特に「梅見月」や「初花月」からは、冬の終わりと春の訪れへの期待が込められているようで、昔から人々が月の名前から季節を感じ取り、その季節ごとの自然の恵みや、健康、家族の幸せを願って様々な風習や儀式を行ってきたことがよくわかります。旧暦の月の名前は、単なる呼称以上の、豊かな文化や知恵が詰まった言葉だと感じました。

【間違い探し】

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右の枠内の数字で探ししましょう。



イラスト：酒井栄子

解答は裏面です



交通事故防止のPOINT

R 8-①-3



愛知県警察本部
交通総務課
交通事故対策室

危険です！

自転車の

ながら運転



スマホ・携帯電話

手で持って通話したり画面を見ながら片手で運転
適切なハンドル・ブレーキ操作ができない
画面を見ると視野が狭くなる
スマホ等に意識が集中して車両や歩行者に気がつかない



イヤホン・ヘッドホン

大音量で 音楽を聴きながら運転

周りの音が聞こえない

車両や歩行者の接近に気がつかない

※ 安全運転のために必要な交通に関する音又は声が聞こえない状態で運転することは禁止されています



自転車を運転する皆さん！運転中にスマホを見たりしていませんか？
ながら運転は交通事故の原因となります！

自転車も**交通ルールを守りましょう！**



このような行為も禁止されています！

傘差し



二人乗り



並進



自転車に乗る時は**ヘルメット！**



交通事故に遭ってしまった時に
皆さんの命を守ってくれます！
ヘルメットを被りましょう！

答え

- 1.....雛あられの紐の長さが違う
- 2.....桜の木の幹の太さが違う
- 6.....犬の鼻のうえのあんこの高さが違う
- 11.....桜餅の数が違う
- 12.....塩の容器が違う



食・農・くらしのそばに
JAあいち海部

過去の支店便りはJAあいち海部のホームページで！！

